

第2520地区  
  
 ひろがれ  
 まわれ  
 一つ心に  
 2017~2018

**MORIOKA**  
 ROTARY CLUB WEEKLY

第9回例会(9月22日)  
 平成29年9月29日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 飯塚 肇  
 川徳デパート内 幹 事 星 克彦  
 例 会 場 同上 TEL 019(651)1111(代) 会 報 伴 亨  
 例 会 日 毎週金曜日12時30分~ クラブ事務局 TEL 019(653)5682  
 http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019(653)5622

RI会長テーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE. 'ロータリー: 変化をもたらす'... イアン H.S. ライスリー  
 盛岡RC会長テーマ —もう一度、奉仕— 飯塚 肇



新入会員卓話

『協同組合について』

～今、世界で協同組合が注目されています～

農林中央金庫 盛岡営業所長

土屋 克之 君

1 はじめに

農林中央金庫盛岡営業所の土屋と申します。  
 私の勤務しております農林中央金庫やJAグループは、所謂「株式会社」ではなく「協同組合」という組織ですが、一般の皆様には、あまり馴染みのない、とっつきづらい組織かと思っておりますので、本日の卓話では、「協同組合とはどんな組織なのか?」「株式会社とどこが違うのか?」といったことについてお話させていただき、少しでもご理解を賜ればと考えております。

2 協同組合について

(1) ユネスコによる無形文化遺産への登録

ご存知の方もおられるかと思いますが、昨年11月に、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が、ドイツからの提案に基づき、「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」を無形文化遺産に指定しました。無形文化遺産とは、2006年にユネスコが、次の世代に引き継ぐべき人類の財産として制定したものです。具体的には、芸能、伝統、社会的慣習といった形のない文化財を守るために始まったもので、現在、世界で365件が登録されています。例えば、中国の京劇や切り紙、アルゼンチンやウルグアイのタンゴ、イタ

リア、ギリシャ、スペインなどの地中海の食事等が登録されています。日本では、2008年に能楽や歌舞伎が選ばれたのを皮切りに、和食(日本人の伝統的な食文化)など、現在、21件が登録されています。そのような中、2016年11月に、協同組合がユネスコの無形文化遺産に登録されました。

(2) そもそも協同組合とはなにか

ICA(国際協同組合同盟)では、協同組合を「共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的なニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織」と定義しています。簡単に言いますと、「個人あるいは事業者などが共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主的な運営や管理を行う営利を目的としない組織」ということになります。もっと簡単に言いますと「相互に助け合い、よりよい暮らしを実現するための組織」ということになります。

(3) 協同組合の歴史

協同組合は、資本主義経済が全般化した産業革命(18世紀後半~19世紀)を契機に、ヨーロッ

パで誕生したとされています。資本主義経済の拡大の中で、経済的に弱い立場にある人々が、協力して経済的、社会的地位の向上を目指す取組みとして19世紀前半に発足し、世界に拡大していきました。最も早く資本主義的生産が広まったイギリスでは、貧困な都市労働者の拡大という事態に対し、様々な改革運動が起きましたが、この時に、労働者の生活と労働を改善することを目的に様々な社会改革の取組みを行ったロバート・オウエンが「協同組合の思想の父」とされています。オウエンは「社会の全体を、利得と利潤の原理に基づいて組織化することは、甚大な悪影響をもたらす」としました。「近代協同組合の創始」と一般的に称されているのが、「ロッチデール公正先駆者組合」という生活協同組合です。ロッチデールは、イギリスのランカシャー地方（現在のヨークシャー）に位置する市の名前です。イギリスでは、産業革命に先立つ農業革命の困い込み運動の中で、小作農が農地から切り離され、大量の無産労働者となりましたが、労働法制が未整備であったことから厳しい労働条件で雇われており、ロッチデール市の労働者（織工）たちは、失業と賃金引下げの脅威に対応し、自らの生活状態を改善するために、1844年にロッチデール公正先駆者組合を設立しました。当時は、商人が金儲け優先で、質の悪い商品が高い値段で売られることが多く、質の良い日用品を公正な価格で入手したいという共通の願いがあり、そのような願いを持つ織工が協同して、小さくても自分達が出資して販売店を作り、自分たちの力でその願いを実現しようとしたものです。一方、19世紀半ばのドイツでは、都市部においては工業化の波に押され、零細な手工業者の経営が苦しいものとなりました。また、農村部では、産業化にともなって貨幣経済が広がり、農民も生産資材や生活物資の購入のための資金が必要となりました。しかし、農民から農産物を買取る価格も、農民に販売する生産資材の価格も商人が決めており収奪に近い状態となってい

ました。また、手工業者や農民が近代的な銀行から借入れをすることは難しく、地域の外からくる高利貸しからの借入れに頼るしかなく、返済できずに土地や家屋を差し押さえられる人が続出。かかる状況のなか、農村部ではフリードリッヒ・ライファイゼン（行政官・市長）を指導者として、農民が資金の借入れができる組織を自分たちで設立する動きが広がりました。このドイツで設立された協同組合が信用（金融）の協同組合のルーツを言われています。このドイツの協同組合は、設立当初は信用（金融）事業だけでしたが、後に共同販売事業、共同購入事業も兼ねて行う農村組合となり、日本における産業組合のモデルとなったといわれています。

現在では、日本を含め世界の多くの国々で多くの協同組合が活動を展開しており、世界の協同組合の連合組織であるICA（国際協同組合同盟）には、2016年12月現在で103か国、298組織が加盟しており、関連する組合員は世界全体で10億人、組合数は260万、事業高は292兆円にのぼるといわれています。日本では、ヨーロッパとほぼ同じ頃である江戸時代後期に二宮尊徳らが設立した「報徳社」が協同組合の始まりとされています。その後1900年に、ドイツの法律を模範に産業組合法が成立し、産業組合（現在の協同組合）に、一般の商事会社や公益法人とは異なる特別な法人格が与えられました。現在、日本における協同組合に関連する組合員は延べ6,500万人、組合数は2万8千、事業高は約16兆円にのぼるといわれています。

#### (4) 日本における協同組合の種類

日本では、事業別に細分化された協同組合法を中心に、様々な協同組合があります。主だったものとしては、①農業協同組合法に基づく「農業協同組合」、②水産業協同組合法に基づく「漁業協同組合」「漁業生産組合」「水産加工業協同組合」、③森林組合法に基づく「森林組合」「生産森林組

合)、④信用金庫法に基づく「信用金庫」、⑤中小企業等協同組合法に基づく「信用協同組合」「事業協同組合」「事業協同小組合」「火災共済協同組合」「企業組合」、⑥消費生活協同組合法に基づく「消費生活協同組合」、労働金庫法に基づく「労働金庫」等があります。

#### (5) 協同組合と株式会社との違い

株式会社と協同組合の違いはたくさんありますが、大きな違いは、「目的」と「経営支配権(議決権)」にあると思われます。

まずは「目的」の違いですが、協同組合は「利潤を追求せず、組合員の生産・生活を向上させること」を目的としています。株式会社は「利潤の追求、株主への配当」を目的としています。協同組合を組織しているのは、一人ひとりでは経済的に弱い立場にある農業者・漁業者・森林所有者、あるいは勤労者・消費者・小規模の事業者等です。協同組合は、これらの人々が相互扶助の精神のもと、連帯して助け合って自分達の生産や生活を守り、向上させるために協同組合に参加しています。これに対し、株式会社を構成している株主は、事業の利用ではなく、投資によるリターンに期待して株主となるなど、異なる目的があります。

次に「経営支配権(議決権)」の違いですが、協同組合は「一人一票」ですが、株式会社は「一株一票」、即ち株式会社は株をたくさんもっている人が支配するけれども、協同組合は、組合員の出資金額の大小にかかわらず平等に議決権があたえられるという仕組みになっています。

その他の協同組合の特色ですが、協同組合では、組合を組織するものが事業の利用者であり、同時に組合を運営していく運営者であることが特徴です。つまり、組織者と利用者と運営者が同一人だということです。株式会社の運営は、株主の所有する株数に応じた議決権で決定されますが、協同組合では、協同組合を組織した組合員全員が、組

合の運営に参加し、全員で組合の方針を決め、全員でこれを実践して事業を利用していきます。つまり、組合員の、組合員による、組合員のための組織、これが協同組合の基本的性格です。

ICA(国際協同組合同盟)では、協同組合の7つの原則を示しています。

第一原則：自主的で開かれた組合員制度

第二原則：組合員による民主的運営

第三原則：組合員の経済的参加

第四原則：組合の自治・自立

第五原則：教育・研修と広報活動の促進

第六原則：協同組合間の協同

第七原則：地域コミュニティへの配慮

#### (6) なぜ協同組合がユネスコの無形文化遺産に登録されたか？

日本ではあまり話題にのぼりませんが、世界では協同組合への注目が高まっているようです。19世紀に誕生した協同組合が、21世紀になって、なぜユネスコの無形文化遺産に登録されたか？については、色々な考え方がありますが、「自分一人だけがいいというのではなく、一人ひとりでは弱い立場の人々が力を合わせて集まり、経済面でもよりよい暮らしと地域づくりをめざしていこう」という活動を、未来に引き継ぎ発展させていくという高い価値があると認められたものと言われています。「相互扶助」「ひとはみんなのために、みんなは一人のために」といった協同組合の理念・行動が、グローバル化に伴い激しさを増す現代の競争社会が抱える様々な課題、例えば「格差の拡大」「寡占化」「行き過ぎた自己利益の追求」や「過疎化による地域社会の崩壊危機」といった様々な課題を解決するための有力な解決策となりうるのではないかと行政や株式会社が提供するサービスではカバーしきれない地域の困りごとがあった場合に、一人では解決できなくても地域の人たちが力を合わせることで、即ち「協同すること」で何等かの解決の糸口を見いだせる可能性がある

のではないかと期待があるのではないかと  
 思います。

(7) 協同組合の課題

私も、社会人になった最初は、株式会社に勤務  
 しておりましたので、農業協同組合等の全国機関  
 である農林中央金庫に転職した当時は、協同組合  
 というのは、なんて崇高な理念に基づく組織なん  
 だろうと非常に感銘を受けたのを覚えています。  
 一方で、協同組合は、「組合員の多様性の高まり  
 にどう対応するか」「合併による大型化のなか組  
 合員による民主統治の形骸化」「経営者の専門性  
 への疑問」「事業面で増資余地が小さい」といっ  
 た、ガバナンス上の問題点が指摘されています。

これら協同組合のガバナンス上の問題点は、裏を  
 返せば株式会社のガバナンスの特徴でして、例え  
 ば、①会社経営のリスクを負う大口の株主による  
 決定、経営のプロによる経営が可能なこと、②不  
 採算事業からの速やかな撤退等、機動的な経営が  
 可能なことかと思えます。

3 終わりに

以上 協同組合について、色々とお話しさせて  
 いただきました。なかなか皆様と直接の接点が乏  
 しく、わかりづらい組織かと思いますが、少しで  
 もとつきづらさが小さくなったと感じていただ  
 ければありがたいです。ご清聴いただきありがと  
 うございました。

例会報告

第9回例会  
 平成29年9月22日(金)

- 12時30分 開会点鐘
- ・司会 飯塚 肇会長
- ・ロータリーソング それでこそ  
 ロータリー
- ・ゲスト タンバンペンストン  
 シラナットさん(2017-18年度  
 米山記念奨学生)
- ・会長報告 飯塚 肇会長  
 時節がら、遠野祭りでの神楽・  
 しし踊りのお話、特にもユネスコ  
 無形文化遺産の早池峰神楽を絶

賛！転勤族の支社長さん、支店長  
 さん是非一度ご覧ください。  
 ・幹事報告 星 克彦幹事

【ニコニコBOX】

- ◆工藤博司君…今月8日から3日間  
 開催の私の写真展には、多くの会  
 員の皆様のご来場を頂き、心から  
 感謝申し上げます。700名近いお  
 客様に感動して頂いたようで、嬉  
 しさと有難い気持ちでいっぱい  
 です。これからも自然体で撮り続け  
 たいと思います。
- ◆齋藤 聡君…9月23日(土)の21時  
 から、BSジャパンで「実録日銀

一知られざる“時代”との格闘一  
 という番組が放送されることとな  
 りました。小谷真生子さんをキャ  
 スターにした2時間のドキュメン  
 タリーで、岩手銀行の高橋会長に  
 もインタビューをお願いしまし  
 た。皆さんにはあまりなじみのな  
 い日本銀行について、知って頂く  
 良い機会だと思いますので、ご興  
 味のある方は、是非ご覧ください。

- メイクアップ  
 盛岡西R.C.=伴・作田・吉田(育)  
 君。盛岡東R.C.=福田君。クラブ  
 委員会=阿部・藤村(文)・平野・  
 田中(堯)

出席報告

会員数/75名

出席数/37名

出席率/51.35%

前々回/71.83%

プログラムのお知らせ

- ・9月29日(金) 新入会員卓話 丸山 大会員
- ・10月6日(金) 会員卓話  
 13日(金) 会員卓話  
 20日(金) 第2回クラブアッセンブリー  
 26日(木) 秋の懇親会(27日例会変更)



●本号編集担当/伴 亨